

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			目的に応じて指導訓練室を確保し、環境整備に行っている
	②	職員の配置数は適切であるか	○			指定基準に基づいた配置を行っている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			事業所内においては、段差もなくバリアフリーとなっている
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎月、目標設定を行い、週ごとに振り返りを行う。毎月の会議でも意見交換を行っている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様向けアンケートの実施 意見の反映に努めている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所内での掲示
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後検討していく
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月の会議の前に、研修の時間を設けるように努めている
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			本人や家族のニーズに敏感となり、理解、質の向上に努めている。スタッフ各々が主体的に考え意見交換を行い、計画書作成に活かしている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			適切なアセスメントを取るように、スタッフと意見交換を重ねながら行っている
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月の会議でも活動プログラムや療育について話し合っている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎月の会議でも活動プログラムや療育について話し合っている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			毎月の会議でも活動プログラムや療育について話し合っている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			適切なアセスメントを取るように、スタッフと意見交換を重ねながら行っている 個別、集団のバランスを考え、計画書に反映させている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			就業開始前に申し送りと弊社独自の方針書の読み合わせを行い、考え方の差異をなくように努めている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		終業後は、対面での打ち合わせではなく、ビジネスチャット内で情報共有を行い、常務報告を行っている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録はその日のうちに終わらせ、ファイリングし、児童発達支援管理責任者が確認を行っている

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的なモニタリングを実施。 保護者様のニーズに応じて支援内容の修正を行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			基礎学習、社会性、行動、生活、自立など組み合わせを行っている
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者または担当指導員が出席し会議を開いている
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			定期的に学校と連絡を取り。情報交換、共有している トラブル時に限らず、電話が多い
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				該当者なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		書面での引き継ぎが多く、保護者様からの情報が多いが、必要事項があれば、連絡している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			今までの支援内容や懸念点などを踏まえて、今後の支援内容、目標などの情報提供を行っている
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			定期的な連絡や訪問などを行い、連携を取るようにしている。社外研修にも積極的に参加させて頂いている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			社会との関わりを持てるように交流している 高齢者施設や公共施設など
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			児童発達支援管理責任者または担当者が出席している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			電話連絡にて対応したり、定期的に面談を行い、情報交換を行っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			定期的に個人面談や保護者会を行い、障がいに対する理解や保護者様の不安解消に努めている
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に、重要事項説明書を用いて行っている
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			定期的に個人面談や保護者会を行い、障がいに対する理解や保護者様の不安解消に努めている 電話やメールなどでも助言を行っている
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会を行い、障がいに対する理解や保護者様の不安解消に努めている その場が交流や情報交換にもなっている

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった場合は、児童発達支援管理責任者、担当者等が迅速丁寧に対応している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			不定期だが施設の新聞を発行し、配布している
	④	個人情報に十分注意しているか	○			全職員への指導を徹底している
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個々の能力に応じた手段で意思疎通や情報伝達を行っている
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			不定期だが地域イベントを開催したり、地域のイベントにも積極的に参加している
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルは作成済。いつでも閲覧できるようになっている
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練、消防訓練は5月と11月に設定し、実施できるように努めている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修、セルフチェックシートの活用し、虐待防止に努めている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束は原則しない
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				該当者なし
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		事例集の作成はないが、ヒヤリハット発生時にはビジネスチャットでも共有し、エビデンスにしている